

# 丸の内朝大学 ● NEWS RELEASE

毎朝7:30から「出勤前のジブン磨き」ができる市民大学、2年目がスタート

## 「丸の内朝大学」2010年 春学期開講

4月19日(月)より、大手町・丸の内・有楽町地区全体をキャンパスにオリジナルクラスを拡充

- 開講期間 : 2010年4月19日(月)~6月下旬(予定)  
 校舎 : 新丸の内ビル10階「エコツツェリア」/新丸の内ビルカンファレンススクエア/新東京ビル「丸の内カフェ」  
 TIPNESS MARUNOUCHI STYLE/ティブネス・ワン日比谷/GABAMANツーマン英会話大手町ラーニングスタジオ・東京ラーニングスタジオ/TAC八重洲校  
 企画運営 : 丸の内朝大学企画委員会



丸の内朝大学学生証(第三期)



授業模様



写真クラスの課外授業



ディスカッション型のクラス

丸の内朝大学企画委員会は、大手町・丸の内・有楽町地区(以下、<sup>だいまるちゆう</sup>大丸有地区)の既存施設をキャンパスとした地区内就業者・来街者らに向けた市民講座「丸の内朝大学」の第4期目となる2010年春学期を開講します。

4月19日(月)より6月下旬まで開講される春学期は、各クラスの主催者の協力のもと、8学部16クラスを設置し平日午前7:30~8:30の時間帯に、各講座全6~8回、新丸ビル10階の大丸有地区の環境戦略拠点「エコツツェリア」、新丸ビル9Fカンファレンススクエア及び新東京ビルの「丸の内カフェ」など全7会場で授業が行われます。

2009年度の受講者の意見を反映し、ご好評いただいている「環境学部」「食学部」「心体学部」「コミュニケーション学部」「旅学部」などを引き続き開講するとともに、「環境学部」や「食学部 農業クラス」などを修了した方々に向けた上級クラスを設置します。同クラスでは地域活性化に不足しがちな「都市生活者の視点」を持った受講生らが、各地域と協力して地域プロデュースを行っていきます。このように、2年目を迎える丸の内朝大学では「丸の内」「朝に」しか得られない内容をさらに深め、「職場」「家庭」に加えて第3の活動の場としての機能を強化していきます。

丸の内朝大学は1月15日に発表された「FOOD ACTION NIPPON アワード2009」にて、食学部の活動を通じた食料自給率向上への寄与によりコミュニケーション・啓発部門優秀賞を受賞しました。



### 丸の内朝大学とは

2006年に始まった大丸有地区の都市型の朝のライフスタイル提案イベント「朝EXPO in Marunouchi」が、毎朝授業を行う市民講座として発展したものです。毎回5日間限定だった「朝EXPO in Marunouchi」には、参加者や地区内企業から「毎日続けたい」という多くの声を頂いてきました。その声に応えるために、「丸の内朝大学」では連続して学べる授業を、「丸の内」「朝に」学ぶ意義があるようなプログラムとなるように設計しています。

朝、ちょっと早起きして丸の内朝大学で学ぶことには3つの大きなメリットがあります。1つは夜に比べて、自分の都合をつけられ、「ジブン磨きの時間」を持つことができ、充実したライフスタイルヘシフトが可能です。2つ目に、ライフスタイルの変革、オフピーク通勤により、省エネルギー化や、Co2排出量低減に繋がるなど、環境にもやさしい生活スタイルになります。3つ目はここでしかえられない機会と人脈が得られること。2009年の朝大学をきっかけにさまざまな繋がりや新しい活動がはじまりました。

今後は、環境先進都市を目指す丸の内として、街全体で朝の時間をデザインしていき、さらには丸の内朝大学参加者が街へ参加していくことにより、街の変化を促していきます。

※「丸の内朝大学」は学校教育法上の「大学」ではなく、一般社団法人などによって運営される地域活性を目的とした市民大学です。

⇒報道関係者様からのお問い合わせ先 丸の内朝大学 PR担当 宇田川

TEL:090-5505-9339 FAX:03-6266-9401 E-mail: press@asa-univ.jp

## 丸の内朝大学概要

- 正式名称：丸の内朝大学(まるのうちあさだいがく)
- 企画運営：丸の内朝大学企画委員会
  - ・大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会
  - ・エコツェリア協会<一般社団法人丸有環境共生型街づくり推進協会>
  - ・NPO法人 丸有エリアマネジメント協会
- 校舎：大手町・丸の内・有楽町地区の既存施設
- 生徒募集方法：オフィシャルWEBサイト(www.asa-univ.jp)上にて申し込み
- 講師・授業選定方法：企画委員会による選定及び一般公募
- 学費：各クラス主催者によって設定
- 開講時間：7:30 AM~8:30AM (※新丸の内ビル「コンファレンススクエア」のみ7:15AM~8:15AM)

## 2010年 春学期概要

- 開講期間：2010年4月19日(月)~6月下旬(予定) 各講座全4~8回
- 募集人数：25~60名(講座により異なる)
- 開催場所：新丸の内ビル 10F「エコツェリア」/新丸の内ビル9F「コンファレンススクエア」/  
新東京ビル1F「丸の内カフェ」/TIPNESS MARUNOUCHI STYLE/ティップネス・ワン日比谷  
※都合により会場は変更する場合がございます。
- 開講講座：8学部16クラス
- 主催者(第三期)：株式会社赤々舎/株式会社イデー/株式会社umar i/株式会社カレー総合研究所/  
ティップネス・ワン日比谷/TIPNESS MARUNOUCHI STYLE /NPO法人 農家のこせがれネットワーク  
NPO法人東鳴子ゆめ会議/株式会社ピオピオ/Breavo-para/株式会社マネックス・ユニバーシティ/  
三菱地所株式会社
- 企画：株式会社umar i
- 企画制作：株式会社サンラックス/財団法人省エネルギーセンター
- 企画協力：小岩井フレミナル/株式会社mimai/株式会社結わえる/Brasserie AUX AMIS
- 協力：有限会社ヨガワークス/PENTAX/EPSON
- 協賛：GABA株式会社/TAC株式会社/ティップネス・ワン日比谷/TIPNESS MARUNOUCHI STYLE/
- 特別協賛：三菱地所株式会社
- 特別協力：チャレンジ25キャンペーン(環境省)/ジャパンプロデューサーズプラットフォーム  
(経済産業省)/FOOD ACTION NIPPON推進本部(農林水産省)

※「丸の内朝大学」は学校教育法上の「大学」ではなく、一般社団法人などによって運営される地域活性を目的とした市民大学です。

- 予約受付：3月19日(金)よりオフィシャルウェブサイト(www.asa-univ.jp)にて一般受付開始。  
最新情報はtwitterアカウント @asadaigaku にて発表。
- 一般のお問合せ：丸の内朝大学登録事務局 info@asa-univ.jp にて同日より受付開始

## 春学期キャンパス





早朝から熱気あふれるディスカッション。  
(マネークラス)



環境学部最終授業はチームで練った企画のプレゼンテーション。



写真クラスではフィールドワークで実践。



写真クラス修了後の丸の内カフェでの写真展。(2009年12月)



学部	学科	講師
環境学部	環境・ソーシャルクラス	古田秘馬(プロジェクトデザイナー) 鈴木菜央(greenz.jp編集長)
環境学部	地域活性化プロジェクト(仮称)	未定
食学部	農業クラス	宮治勇輔(農家のこせがれネットワーク代表)他
食学部	究極のカレークラス	井上岳久(カレー総合研究所所長)
食学部	酪農クラス(仮称)	未定
心体学部	Yoga for Optimum Health	Kannan(ヨガ・セラピスト/インド出身)
心体学部	ビジネスヴォイスメソッド講座	楠瀬誠志郎(発声表現研究家・音楽プロデューサー・作曲家・シンガー)
心体学部	ティプネス・ワン クラス(仮称)	未定
心体学部	TIPNESS MARUNOUCHI STYLE クラス(仮称)	未定
コミュニケーション学部	写真学科	浅田政志(写真家)
マネー学部	マネーコミュニケーションクラス 今さら聞けないお金の話	内藤忍(マネックス・ユニバーシティ代表取締役社長)
美人学部	丸の内美人クラス	複数講師(オムニバス講座)
旅学部	温泉トラベルプランナー ジュニアマイスター	石井宏子(温泉ビューティ研究家) 大沼伸治(東鳴子温泉・「旅館大沼」五代目湯守)
旅学部	『Soul Travel』クラス	木戸寛孝(木戸孝允直系6代目)

以上1月20日時点。会場、日程については3月発表予定です。  
各クラスの名称、講師は変更になる場合があります。